

# コンクリート構造物の補修・ 補強に関するフォーラム 2017

～構造物の健康寿命を延ばすためのシナリオ～



我が国の社会資本を支える大小さまざまなコンクリート構造物は確実に老朽化、劣化が進行しており、このまま供用し続けると社会資本としての要求性能を満たせなくなる危機に面していると言わざるをえません。それを防ぐには、構造物が適切な性能を維持し得る期間、すなわち構造物の健康寿命を延ばすしかありません。

構造物の健康寿命を延ばすために、我々は『この構造物を将来どのように維持管理していくか』というシナリオを基に、点検、調査、診断、補修、補強に関する様々な技術を駆使して構造物の維持管理に取り組んでいかなければなりません。

(一社)コンクリートメンテナンス協会では今年も「コンクリート構造物の維持管理に関するフォーラム」を全国で開催いたします。官学産の各分野から招聘した講師陣により、国土交通行政の最新動向と政策、維持管理を俯瞰する全体像とシナリオ、最新の調査、補修、補強に関する専門技術などについて解説を頂きます。ご多忙中とは存じますがご参加頂きたくご案内申し上げます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

## 沖縄フォーラム

開催日時

2017 **6/15** 木

10:00～16:45 (※開場9:30)

会場

沖縄県男女共同参画センター  
ているるホール

那覇市西3丁目11-1

<http://www.tiruru.or.jp>

定員

**480名**

定員に  
なり次第  
締め切らせて  
いただきます。

**参加無料**

詳しくは下記QRコード  
HPにて確かめください



■主催 / 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会 <http://www.j-cma.jp/>

■後援 / 【国・地方公共団体】国土交通省、沖縄県、那覇市 【学会・協会】(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(一社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会(CP工法研究会)、ASRリチウム工法協会、Q-R工法協会 (一社)建設コンサルタント協会 協会本部、九州支部、沖縄県測量建設コンサルタンツ協会 【マスコミ】(株)日刊建設産業新聞社、(株)建通新聞社、(株)中建日報社、(株)九建日報社

■後援申請中(昨年実績) / (公社)プレストレストコンクリート工学会、(公社)日本技術士会



## 6/15(木)

開場9:30 開催10:00

主催者挨拶趣旨説明

第1部 喜舎場 正秀氏 10:00~11:00

「演題未定」

休憩 11:00~11:10

第2部 十河 茂幸氏 11:10~11:40

「予防保全で健康寿命を延ばす策」

第3部 江良 和徳氏 11:40~12:30

「劣化機構に応じたコンクリート  
補修の基本的な考え方」

昼休憩 12:30~13:15

第4部 山本 誠氏 13:15~14:05

「電気防食技術の解説と応用」

休憩 14:05~14:10

第5部 江良 和徳氏 14:10~15:10

「亜硝酸リチウムを用いたコンクリート  
補修技術—塩害・中性化・ASRを中心に—」

休憩 15:10~15:20

第6部 持田 泰子氏 15:20~16:00

「すぐに役立つセメント系補修・  
補強材料の基礎知識 2017」

第7部 中丸 大輔氏 16:00~16:45

「機能性塗料を用いた補修方法の提案  
～塗膜型剥落防止工法と表面保護クリヤー工法～」

閉会の挨拶

※講演者、講演題目は4/1現在のものであり、変更される場合があります。  
ご了承ください。

参加申込 参加費/無料 <http://www.j-cma.jp/>

■申込先:(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより  
該当の沖縄フォーラムへお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

内閣府沖縄総合事務局開発建設部技術企画官  
喜舎場 正秀氏



そこう しげゆき

十河 茂幸 先生

所 属:

近未来コンクリート研究会 代表

業務内容:

コンクリートの製造システムに関する研究、  
コンクリート構造物の施工技術に関する  
研究、コンクリートの耐久性向上技術に関  
する研究、コンクリート構造物の維持管理  
技術に関する研究

資 格:

工学博士、技術士(建設部門)、コンクリート  
診断士、土木学会特別上級資格[鋼・コン  
クリート] [メンテナンス]



えら かずのり

江良 和徳 氏

コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

所 属:

極東興和株式会社

営業本部補修部補修技術課 課長

業務内容:

コンクリート構造物の維持管理(調査、診断、  
補修、補強)に関する業務、補修分野の  
新技術開発に関する業務

資 格:

博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、  
建設部門)、コンクリート診断士、コンク  
リート構造診断士、一級土木施工監理技士、  
プレストレストコンクリート技士、  
コンクリート技士

賞 罰:平成21年度 日本材料学会 論文賞

所属学会:土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、プレストレスト  
コンクリート工学会

備 考:平成18年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の下で  
亜硝酸リチウム内部圧入工をテーマとした研究を行い、平成22年3月に博士  
(工学)の学位を取得。現在、定量的補修工法をテーマに全国を講演活動中



中丸 大輔 氏

所 属:日本ペイント(株)

顧客推進鉄構グループ

業務内容:コンクリート構造物のはく落防止

塗装材の販売・提案

資 格:コンクリート診断士



山本 誠氏 氏

日本エルガード協会・CP工法研究会

所 属:住友大阪セメント(株)

セメント・コンクリート研究所

業務内容:電気化学的補修工法を含む断面修復

材料や同施工方法の開発業務に従事

資 格:博士(工学)、コンクリート診断士、  
コンクリート主任技士

持田 泰子氏

(一社)セメント協会 セメント系補修・補強材料推進WG